

請求書（新規申請者用（前期・後期分））

お願い・いわゆる「消せるボールペン」は使用不可です。

・請求額（上記記入例中 ※印 の欄）についての訂正は、訂正印での修正も含めて一切認められません。書き損じた場合は、再度作成してください。

・その他の部分は、訂正印による修正が可能です。訂正は訂正箇所に2重線を引き、申請書と同じ借受人印で訂正してください。

新規申請者 … 前期分（4月～9月）、後期分（10月～翌3月）をそれぞれ作成の上、提出してください。

別紙様式 4		請 求 書	
■期間 前期は ○年4月～○年9月 後期は ○年10月～□年3月 と記入 （和暦・西暦いずれも可）	※ 金 108,000 円	この2カ所の金額を一致させてください	
■内訳 貸与月額単価（下記参照）×6ヶ月で、計算して記入してください 国・公立 生活保護法の 高等学校等就学費受給者 自宅 5,000円 自宅外 10,000円 その他の者 自宅 18,000円 自宅外 23,000円 へき地 30,000円 私立 生活保護法の 高等学校等就学費受給者 自宅 17,000円 自宅外 22,000円 その他の者 自宅 30,000円 自宅外 35,000円 へき地 42,000円	ただし、奈良県高等学校等奨学金（○○年 4月 ～○○年 9月分） （内 訳） 18,000 円 × 6か月 = 108,000 円	申請時点では未決定のため記入不要です	
上記のとおり請求します。		請求者 貸与番号（借受人）	
奈良県教育委員会教育長 殿		学校名 県立 ○○高等学校	
■借受人情報欄 借受人住所は申請書と同じ住所を記入 （自宅外通学の場合は、住民票の住所に関係なく、寮などの現住所） ※借受人は生徒自身です。		住所 奈良市登大路町30 メゾンシエンカ207	
		氏 名 奈良 都	
		申請書と同じ申請者印を押印	